



## 東大島文化センター 改修工事に伴う休館のお知らせ

東大島文化センターは、江東区長期計画に基づき、各施設及び建物の大規模改修工事（電気・空調・給排水設備等）のため休館いたします。施設をご利用の皆さまには大変ご不便をおかけいたしますが、より快適で効率的な施設づくりを目指してまいりますのでご理解、ご協力のほど、お願い申し上げます。

**休館期間 平成29年7月～平成30年7月（予定）**

「東大島文化センターが休館中、どこで活動しようか?」とお困りの方へ

**周辺貸出施設のご紹介** ※空き状況等は直接お問合せください。

### 近くのセンターのご紹介

#### ●中川船番所資料館

- 施設:30名会議室(1室のみ)  
※室内での音楽・運動・飲食は不可
- 貸出開始日:4/1(土)～(現在受付中)
- 時間帯と料金(予定)  
午前(9時～12時) 900円  
午後(13時～17時) 1,800円  
※夜間(18時～21時)2,300円 7月から貸出開始  
〒136-0072 江東区大島 9-1-15 電話 03-3636-9091  
※電話・窓口のみで受付(先着順)(9時～17時)

#### ●総合区民センター

〒136-0072 江東区大島 4-5-1 電話 03-3637-2261

#### ●砂町文化センター

〒136-0073 江東区北砂 5-1-7 電話 03-3640-1751

### 地域の集会所のご紹介

- 時間帯:午前(9時～12時)・午後(13時～17時)  
夜間(18時～21時30分)
- 大島中央地区集会所  
■施設:60名和室  
■料金:午前3,000円 午後3,600円 夜間4,000円  
〒136-0072 江東区大島 5-12-14 電話 03-3681-8347 宝田
- 大島地区集会所  
■施設:30名洋室、35名和室  
■料金:洋 午前1,300円 午後1,500円 夜間1,700円  
和 午前1,400円 午後1,600円 夜間1,800円  
〒136-0072 江東区大島 7-16-4 電話 03-3681-5829 高島
- 大島東地区集会所  
■施設:15名洋室A、25名洋室B  
■料金:A 午前1,000円 午後1,200円 夜間1,400円  
B 午前1,200円 午後1,400円 夜間1,600円  
〒136-0072 江東区大島 7-29-4 電話 03-3681-1071 田中

公益財団法人  
江東区文化コミュニティ財団  
江東区東大島文化センター

電話 03(3681)6331  
FAX 03(3636)5825

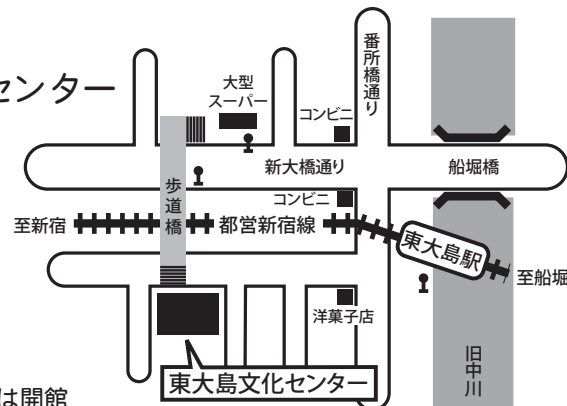
〒136-0072  
江東区大島 8-33-9

【交通】都営新宿線「東大島駅」

大島口より徒歩5分

【休館日】第1・3月曜日休館

ただし国民の祝日にあたる場合は開館



# 東大島文化センター 春 ニュース Mar.



- ① 春のおススメ講座のご紹介
- ② 水辺コラム/端午の節句展
- ③ 「ぶらり小名木川」/成果展ご案内
- ④ 近隣貸出施設のご紹介

東大島文化センター「春」の講座の募集が始まりました。センターニュース3月号では、自信を持っておすすめする講座をご紹介します。

春の講座  
おススメ

## もっと知りたい!!デンマーク ～日本・デンマーク外交関係樹立150周年～

先着順で受付中

北欧の国・デンマークの魅力や、歴史、文学、文化などから探ります。

- 日時:下記参照(全4回)木曜日19:00～20:30
- 受講料・教材費:4,500円・300円 ●対象:25名

- 講師:佐保吉一(東海大学文学部北欧学科教授)  
ナシエ(イラストレーター)  
立原えりか(童話作家、日本・デンマーク国交樹立150周年親善大使)



アンデルセンが暮らした  
デンマーク・ニューハウンの街並み



コペンハーゲンの  
アンデルセン像



ナシエ著  
「北欧が好き!」  
(ダイヤモンド社・2015)



立原えりか著  
「ばらいろのもり」  
(講談社・2014)



周年記念  
正式ロゴマーク

- 5/11 (木) デンマークの歴史と地理
- 5/25 (木) デンマークの魅力～文化・生活・デザイン～
- 6/8 (木) デンマークの福祉と教育～世界一幸福な国の実態とは～
- 6/29 (木) 童話作家アンデルセンとデンマーク

## その「ウグイス」は本物？偽物？

KOKOPELLI+ 代表 寺田浩之

いよいよ世の中が「さくら」一色に彩られる季節。普段はインドア派な方々もこの時期ばかりは桜の名所や近所の公園に「さくら色」の景色を求めてつい出歩いてしまう。そんな、一年で最も自然との繋がりをを感じる季節になりました。

「さくら」というのはとても不思議で、見るだけで嫌な気分も吹き飛び、心が晴れやかになる効果があると感じざるを得ないほど日本人にとってなくてはならない花であり、季節の風物詩でもあります。

この時期になると本格的に春が到来し、自然観察も楽しい季節となります。旧中川周辺では、定番とも言える春の花々を愛でるもよし、水辺に集まる新しい命を覗くもよし。どこを見ても自然の力に溢れかえっています。

しかし、自然の中では常に出会いと別れは必ず起こるもの。春に新しく見られるものがあれば、冬にだけこの場所で見られたものは、誰にも気が付かれずそっといつの間にか姿を消しています。あれだけたくさんいた水辺の鳥たちは、夏を過ごす場所へと旅立ちます。残されたのは一年をこの地で過ごす「留鳥」と言われるカルガモなどの鳥たちばかり。少し寂しくなりますね。「さくら」の開花はこうした季節の移り変わりのサインでもあり、「さくら」に目を奪われているうちに、実は自然の中では季節の様々な変化が起きているのです。

日本人の視覚に春の訪れを印象付けるのが「さくら」なら、春から新緑のこれからの季節に日本人の聴覚に鳴き声でその季節を印象付けるのが「うぐいす」

です。「ホーホケキョ」という鳴き声は、誰もが知っていると言っても過言ではないほど。日本人に最も馴染み深い野鳥のひとつであることは間違いありません。「ウグイスが花の蜜を吸っていたよ」「昨日も良い声で鳴いていた」などという会話もよく耳にすることでしょう。しかし、本当にそれはウグイスなのでしょうか？実はそのほとんどが本物の「ウグイス」ではない可能性が高いのです。花の蜜を吸いに来る緑色の鳥は「ウグイス」ではなく「メジロ」という別の鳥です。実はウグイスはあれほど鮮やかな緑色ではなく、どちらかという黄土色に近い鳥で、藪の中からあまり出でこず、餌は虫などを食べます。と、ここまで耳にしたこともあるかたも多いと思います。実は最近では、見た目だけではなく鳴き声でもウグイスの偽物が現れているのです。その正体は「ガビチョウ」。中国南部から東南アジアに生息する鳥で、日本にはペットとして持ち込まれたものが逃げ出し野外で増えてしまった外来種です。この鳥は綺麗な声で鳴くのですが、それだけではなく他の鳥の鳴き真似も得意です。ウグイスの特徴的な鳴き方もよく真似して、ウグイスかと思ったらガビチョウだった。と言うことも最近よく起こっているようです。

今年の春は本物のウグイス探しだけでなく、偽物のウグイスの存在も頭に入れながら自然観察を楽しんでみてくださいね。



## 小名木川リバーガイド倶楽部

会員 小木曾 淑子

鈴木鉄工部の砂糖機械  
近代工業黎明期の1項を担って

いまは昔、かつて小名木川沿いには多くの工場が群立していた。甲武鉄道の雨宮敬次郎は製粉業、安田銀行の安田善次郎は製釘所、鉄鋼場・紡績・人造肥料・醸造業など逸話を見つけるには容易い。

安政2年(1855)生まれの鈴木藤三郎が創業した日本精製糖は、白い砂糖が誕生した画期的な事業。静岡県森町出身の藤三郎は菓子商の養子となり、菓子製造を経て氷砂糖製法の研究に着手。鈴木製糖所・鈴木鉄工所を経て明治28年(1895)日本精糖株式会社を小名木川沿いに創立し、自ら専務取締役・技術長を兼ねて40才で就任している。

45才で台湾製糖を創立、衆議院議員を経て藤三郎は重役と衝突し社長を辞任した。のち日本精製糖は日本精糖と合併し大日本精製糖株式会社と改称。

長崎県大村出身の黒板傳作は、明治33年(1901)の春、東京帝大機械科を卒業した。卒業後は在学中にアルバイトをしていた鈴木鉄工部に入社し、日本精製糖の器械係嘱託技師を兼ねた。明治38年(1905)黒板傳作は鈴木鉄工部と日本精製糖を退社、小名木川橋近くに村本鉄工所と共同事業を開始、東京鉄工所製缶部としてスタート、藤三郎49才、傳作29才の春だった。

共同事業は失敗、小名木川周辺に替え地はなく電気の通じていない月島に辿りついた。夜は石油ランプを使用、動力はボイラーを焚いてスチームエンジンを回した。東京月島機械製作所を掲げたのは明治38年盛夏のこと。

創業早々の明治40年春、大日本精製糖株式会社から大工事の注文があった。小名木川第一・第二工場の拡張工事があり、奇しくも鈴木藤三郎が辞任した後。「世の中になくのもの、チャレンジ精神」精糖機械を介して出会った二人の共通点。

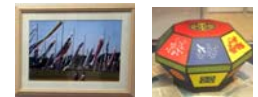
発明三昧の鈴木藤三郎は視野の広い事業欲と、人材育成に努めた黒板傳作。大江戸線「勝どき駅」近くのギャラリーに黒板傳作の胸像が静かにいる。

(文中敬称略・参考資料『月島機械株式会社六十年史』)

## 自主グループ・サークル成果作品展

東大島文化センターを中心に活動されている団体の皆さまの日頃の成果を展示する「自主グループ・サークル成果作品展」が開催されます。スケジュールは以下のとおりです。皆さまどうぞお楽しみに。

- |                                   |   |   |
|-----------------------------------|---|---|
| ① 4/2 (日) ~ 8日(土)<br>聖山会 東大島水墨画教室 | ⑤ 4/30(日) ~ 5/6(土)<br>絵の会「キャンパス」(油絵)                  | ⑧ 5/21(日) ~ 27(土)<br>東大島スケッチ教室                    |
| ② 4/9 (日) ~ 15(土)<br>江東絵本同好会      | ⑥ 5/7 (日) ~ 13日(土)<br>蘭瑤書道会<br>かな書道教室<br>漢字書道教室       | ⑨ 5/28(日) ~ 6/3(土)<br>韓紙工芸グループ<br>アートフラワー「コスモスの会」 |
| ③ 4/16(日) ~ 22(土)<br>写遊くらぶ(写真)    | ④ 4/23(日) ~ 29(土)<br>ガラスアート&ぬり絵 YOKO<br>稲野辺俊子パンフラワー教室 | ⑦ 5/14(日) ~ 20(土)<br>斉藤あやグループ(皮工芸)                |



昨年の作品より

予告

## 端午の節句展

H29,4/21(金) ~ 5/7(日)

時間: 9時 ~ 21時

会場: 東大島文化センター 1階  
展示ロビー

※ぬり絵コーナーもあります。

五月人形と  
巨大なこいのぼりを  
展示します。